

報道関係各位

2025 年 5 月吉日

18 歳、香川の強豪校から北海道へ——

“仕事とソフトテニス”の両立に挑む若き実業団選手、石田輝さんの新たな挑戦

株式会社クロスティホールディングス(本社:北海道札幌市、代表取締役:林秀樹)のグループ企業である株式会社水研工業は、2025 年 4 月、香川県の尽誠学園高等学校を卒業した石田 輝(いしだ・ひかる)さん(18 歳)を新入社員として迎え入れました。

石田さんは同時に、同社が運営するソフトテニス実業団チームの選手としても活動を開始。“仕事と競技”の二刀流に挑み、社会人としての新たな一歩を北海道から踏み出しています。

【親元を離れ、全国区の強豪校で腕を磨いた高校時代】

埼玉県出身の石田さんは、中学時代に市大会優勝、県大会準優勝、全国ベスト 8 などの成績を収めた実力者。高校進学と同時に香川県のソフトテニス強豪校・尽誠学園へ単身進学しました。

「尽誠学園の試合を YouTube で見て、“ここで勝負したい”と感じたんです」

強豪校での厳しい環境の中、団体戦メンバーに選ばれず涙を飲む時期も経験。しかし、感謝と成長を忘れず、3 年間努力を重ねました。

「“ありがたいを日本一感じられる高校生になれ”という顧問の言葉が、今も心に残っています」

【大学か、社会人か——迷いの先に選んだ“今、挑戦する道”】

高校卒業後の進路選択で、大学進学か実業団かで揺れる中、石田さんの背中を押したのは恩師の一言。

「“どっちの自分にワクワクする?”と聞かれ、憧れの選手たちとプレーできる“今”を選びました」
地域密着型のスポーツ振興を掲げるクロスティホールディングスの理念にも共感し、北海道という新天地で“競技と仕事の両立”に挑戦しています。

【実業団デビュー5 日目でベスト 8 の快挙】

入社 5 日目で出場した「第 32 回 北海道シングルスソフトテニス選手権大会」では、堂々のベスト 8 入り。競技者としての実力も証明しました。

「支えてくれた家族や先生への感謝は尽きません。自分の活躍が、誰かの勇気や希望になれば、それが一番嬉しいです」

【夢は“応援される選手”——地域に希望を与える存在へ】

現在は水道工事業の研修を受けながら、毎日トレーニングにも励む石田さん。将来的には、父親の事業とも関連するライフインフラを支える仕事で社会に貢献することを目指しています。

「将来は、地元・埼玉や香川の子どもたちが“あんな選手になりたい”と思える存在になりたい」
18歳の挑戦は、競技だけでなく地域や社会の未来にもつながっています。スポーツを通じた人材育成、地方創生、そして若者の新しい働き方を体現する石田輝さんの今後に、ぜひご注目ください。



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社クロスティホールディングス

人事部広報担当：山口

TEL:011-751-0133

Email:pr@crossty-hd.ne.jp

Web:<https://www.crossty-hd.ne.jp/>

<https://www.crossty-hd.ne.jp/tennislp/>